



ご意見は
こちらまで

お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

平成28年3月31日(木) 第319号

馬淵川／岩木川大規模水害に備えた 減災対策協議会（仮称）設立準備会を開催

3月24日（木）に青森河川国道事務所において、「馬淵川／岩木川大規模水害に備えた減災対策協議会（仮称）設立準備会」を開催しました。

この協議会は、関東・東北豪雨を踏まえ、新たに「水防災意識社会再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市町村（109水系、730市町村）において、平成32年度を目途に水防災意識社会を再構築する取組（ソフト対策として住民が自らリスクを察知し主体的に避難できるよう、より実効性のある「住民目線のソフト対策」へ転換するとともに、ハード対策として「洪水を安全に流すためのハード対策」に加え、氾濫が発生した場合にも被害を軽減する「危機管理型ハード対策」を導入し、平成32年度を目途に実施）を行うために、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する事を目的に、河川管理者・都道府県・市町村等で新たに設置するものです。

今回の設立準備会では第1回目の協議会で提案される、設立趣意書（案）・規約（案）・目標と取組（案）などが提示され、今後は馬淵川・岩木川共に、平成28年5月に第1回目の協議会を開催する予定です。（写真下：今回の会議の様子）



構成員	該当河川	
	馬淵川	岩木川
八戸市	○	
弘前市		○
五所川原市		○
平川市		○
つがる市		○
藤崎町		○
板柳町		○
鶴田町		○
中泊町		○
田舎館村		○
青森地方気象台	○	○
青森県	○	
津軽ダム工事事務所		○
浅瀬石川ダム管理所		○
青森河川国道事務所	○	○

水防災意識社会再構築ビジョン

出典：記者発表資料
H27年12月11日
国土交通省
水管理・国土保全局
（資料1）
水防災意識社会再構築ビジョンより

主な対策

各地域において、河川管理者・都道府県・市町村等からなる協議会等を新たに設置して減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進する。

<危機管理型ハード対策>

- 越水等が発生した場合でも決壊までの時間を少しでも引き延ばすよう堤防構造を工夫する対策の推進
いわゆる粘り強い構造の堤防の整備

<被害軽減を図るための堤防構造の工夫(対策例)>

堤防構造：天端のアスファルト等が、越水による侵食から堤防を保護（磯崎川水系吉田川、平成27年9月関東・東北豪雨）

<洪水を安全に流すためのハード対策>

- 優先的に整備が必要な区間において、堤防のかさ上げや浸透対策などを実施

<住民目線のソフト対策>

- 住民等の行動につながるリスク情報の周知
 - ・立ち退き避難が必要な家屋倒壊危険区域等の公表
 - ・住民のとるべき行動を分かりやすく示したハザードマップへの改良
 - ・不動産関連事業者への説明会の開催
- 事前の行動計画作成、訓練の促進
 - ・タイムラインの策定
- 避難行動のきっかけとなる情報をリアルタイムで提供
 - ・水位計やライブカメラの設置
 - ・スマホ等によるプッシュ型の洪水予報等の提供

対策済みの堤防

氾濫ブロック

家屋倒壊危険区域※

※ 河川堤防の決壊に伴う洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域

平成27年度も当ニュースをご購読いただきありがとうございました。平成28年度も当事務所における情報発信ツールとして、事業やイベント等、様々な情報を提供出来ればと思っております。